

試食・食品アレルギー確認同意書

本同意書は、試食、試飲または食品サンプルの提供を受ける者（以下「利用者」といいます。）が、当該食品を提供する事業者、団体または主催者（以下あわせて「提供者」といいます。）から、提供食品、原材料情報、食物アレルギー対応の範囲、衛生上の注意および緊急時の対応等について説明を受け、その内容を理解したうえで飲食に同意するためのものです。

第1条（適用範囲および提供食品）

- 1 本同意書は、店舗、展示会、催事、イベント、施設その他の場所で行う試食、試飲、商品サンプリングまたは食品の少量提供（以下「本試食」といいます。）に適用します。
- 2 本試食の食品名、提供日時・場所、使用予定原材料、保存・提供方法、対象年齢および提供数その他の個別条件は、商品表示、掲示、申込ページ、配布時の案内またはスタッフの説明によります。
- 3 本試食は購入または参加の条件ではなく、利用者は理由を示さずに受取りまたは飲食を断ることができます。提供者は、試食しないことを理由として不当な不利益を与えません。

第2条（アレルギー、健康状態および事前確認）

- 1 利用者は、食物アレルギー、アナフィラキシー歴、服薬、嚥下障害、妊娠、乳幼児への提供その他飲食の安全に影響する事項がある場合、飲食前に原材料および対応範囲を確認します。
- 2 重い食物アレルギー、過去に原因不明の反応があった場合または安全を判断できない場合、利用者は本試食を見合わせます。未成年者その他本人だけで判断することが難しい者へ提供する場合、保護者等が確認します。
- 3 利用者がアレルギーその他必要な配慮を申し出た場合、提供者は把握している情報と対応可能な範囲を説明し、安全を確認できないときは提供を中止します。

第3条（原材料情報および意図しない混入）

- 1 提供者は、使用商品の容器包装表示、仕入先情報、レシピその他確認できる資料に基づき、原材料およびアレルゲンに関する情報を案内します。情報が不明または変更されている可能性がある場合は、その旨を明確に伝えます。
- 2 同一の調理場所、製造設備、トンゴ、容器、油、保管場所または盛付け場所で複数の食品を扱う場合、微量のアレルゲンが意図せず混入する可能性があります。提供者は、実際に講じている分離・洗浄等の範囲を案内します。
- 3 外食・中食形式の試食では、容器包装された加工食品と異なり、原材料の変更や調理時の混入を完全に排除できない場合があります。提供者は、対応を保証できないにもかかわらずアレルギー対応済みと断定しません。

第4条（提供方法、衛生管理および飲食上の注意）

- 1 提供者は、食材の温度、保管、器具、手指、盛付け、提供時間および廃棄等について、本試食の内容に応じた衛生管理を行い、異常または安全上の懸念がある食品を提供しません。
- 2 利用者は、受け取った食品を案内された場所および時間内に飲食し、長時間放置した食品、他人が触れた食品、異臭・変色・容器破損その他異常のある食品を飲食しません。
- 3 誤嚥、窒息、やけどその他の危険を避けるため、利用者は食品の大きさ、温度、硬さ、アルコール・カフェイン等の成分および自らの年齢・体調に応じて飲食可否を判断します。

第5条（未成年者、代理受領および第三者への提供）

- 1 未成年者へ本試食を提供する場合、提供者は、年齢、食品の性質、会場の条件等に応じて保護者の確認または同伴を求めることができます。保護者は子どものアレルギーおよび飲食状況を見守ります。

- 2 利用者が食品を家族、同伴者その他第三者へ渡す場合、その者のアレルギー、年齢および健康状態を確認します。提供者が持出しまたは再配布を禁止した食品は第三者へ渡しません。
- 3 提供対象者、提供数量、持出し、アルコール、年齢制限その他の条件が案内されている場合、利用者はこれに従います。本人確認または年齢確認ができないときは提供を断る場合があります。

第6条(体調異常および緊急時の対応)

- 1 飲食中または飲食後に、じんましん、口唇・舌の腫れ、せき、息苦しさ、嘔吐、意識低下その他の異常が生じた場合、利用者または同伴者は直ちに飲食を止めてスタッフへ知らせます。
- 2 緊急性が疑われる場合、提供者は安全を優先し、救急要請、本人が携帯する処方薬の使用に関する補助、保護者・緊急連絡先への連絡その他可能な対応を行います。医療行為は資格および法令の範囲で行います。
- 3 提供者は、同様の事故を防ぐため、提供を停止し、食品、表示、調理・配布状況、発生時刻および他の利用者への影響を確認し、必要に応じて保健所その他関係機関へ相談または報告します。

第7条(記録、個人情報および事故対応)

- 1 提供者は、氏名、連絡先、アレルギー等の申告、提供した食品、提供日時、問い合わせおよび事故記録を、本試食の安全管理、連絡、原因調査、商品回収ならびに事故・苦情対応に必要な範囲で取り扱います。
- 2 健康情報は、事故予防および対応に必要な担当者に限って共有し、本人の同意または法令上の根拠なく広告、営業目的その他本試食と関係しない用途に利用しません。
- 3 体調異常または事故が生じた場合、提供者と利用者は、原因確認に必要な範囲で、食品、原材料表示、医療機関の所見、摂取状況その他の情報を相互に確認します。

第8条(責任の範囲、法令上の権利および同意)

- 1 本同意書は、提供者の故意または過失、衛生管理上の不備、原材料情報の誤り、法令違反その他提供者が法令または契約上負う責任を免除するものではなく、利用者の法令上の権利を制限するものでもありません。
- 2 利用者は、提供食品、確認できる原材料情報、アレルギー対応の範囲、意図しない混入の可能性および緊急時の対応について説明を受け、不明点を質問する機会を得たうえで飲食に同意します。
- 3 提供食品または原材料が案内内容から変更された場合、提供者は変更を明示し、利用者は改めて飲食可否を判断できます。変更を確認できない場合、利用者は試食を見合わせます。
- 4 電子的に同意する場合、提供者は、利用者の氏名、連絡先、同意日時、提供食品・企画を識別する情報、対象文書の版および同意操作に関する記録を保存します。

以上

私は、上記各条項および案内された提供食品に関する情報を確認し、自らの意思により本試食を受けることに同意します。

同意日: ____年 ____月 ____日

利用者氏名(署名): _____